



小
路
成
明
校
長
鵜
沼
中
学
校

今年度も4月からいろいろなことがありました。その中で一つあげるとすると、たくさんの部活動で多くの生徒が活躍したことがあげられます。全国大会に出場し活躍した部活動だけでも、陸上競技部の男子1,500m、3位となったサッカー部、3年連続で出場を決めた陸上競技部女子駅伝、見事な演奏をしたギター合奏部など、新聞にも取り上げられたところもありました。さらに、関東大会に出場したり、市内大会で優勝したり、金賞を取ったりと、今まで取り組んできた成果が発揮された活動も本当に多くありました。また目に見える成果はなくても、大会やコンクールに参加し、精一杯の力を発揮してきた部活、文化祭や地域の行事の中で、一生懸命に作成した自分たちの作品を展示発表してきた部活など、そこに至るまでの生徒たちの気持ちのこもった取り組みを考えると、本当にお疲れ様でしたとねぎらいの思いがこみ上げる一年間でした。



中
村
浩
校
長
鵜
沼
小
学
校

全校運動会
昨年4月に鵜沼小学校に着任して校庭が狭いなと感じ、運動会をどのようにしたら良いか考えていました。5月に新型コロナウイルス感染症が2類から5類に引き下げられ様々な教育活動の制約がなくなりました。やはり子どもたちにとって他学年の演技を見ることは教育上必要なことと考え、全校一斉に行う運動会を実施する計画をたてました。実に4年ぶりのことです。
今年度は午前中開催として競技種目も絞り、保護者1家庭2名までと人数制限をして実施しました。それは4年前と比べて児童数が100名以上増えたのに伴って、一家庭保護者2名までとしたので単純計算で300名多く校庭にいることを想定したためです。しかし、運動会を実施してみてもその心配は杞憂に終わりました。混雑は避けられませんでした。保護者の皆様のご協力もあり、大きなトラブルもなく実施することができました。来年度は地域の皆様にも気兼ねなく見ていただければと願っています。



亀
本
淳
夫
校
長
鵜
沼
小
学
校

この4月より、鵜沼小より本校に異動してまいりました亀本です。さて、本校には、今年度より「学校運営協議会(コムスク)」が設置されました。協議会では、防災教育を柱に話し合いを行うとともに、委員の皆さんに学校の課題を伝え、その解決を図るためのご助言をいただき、改善を図ってまいりました。防災教育については、先日の能登半島地震からも、緊急時、子ども自身が、自ら命を守る行動を取れるようにしていかなければなりません。そのためには、学校だけでなく、家庭や地域も一緒になって、取り組んでいく必要があります。まだ一歩目を踏み出したばかりではありますが、子どもたちの防災意識向上に向けて、検討を続けてまいります。学校の課題解決についても、委員の皆さんが、毎日のようにお手伝いに来てくださるなど、手厚いサポートをいただいております。これからも、この学校運営協議会を通じて、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めてまいりますので、ご協力をお願いいたします。



学校・家庭・地域が手をつなぎ子どもたちをサポート

鵜沼ふれあいトリアングル

～学校・家庭・地域の「ふれあい」で子どもたちの「健やかな成長」を～

藤沢市 学校・家庭・地域 三者連携推進事業 (三者連携ふじさわ) 鵜沼中学校区協力者会議

Yワイフェスタ2023 7月23日開催!!
Yワイまつりから形をかえて
鵜沼中学校の
美術工芸部・家庭部展示・演劇部
小学生対象の
科学実験「空気」 工作「カタカタ戦車」



Yワイフェスタ2023
鵜沼中学校発表の部
演劇部講演
「ファッションブルイースター」
10:30~11:30

地域の団体紹介
あさがおPJ



鵜沼小学校・鵜沼小学校のあさがおがパリへ！あさがおプロジェクトを知っていますか？
東京2020オリンピックのとき、セーリングの会場だった江の島を飾っていたあさがおの種を引き継いで育て、パリオリンピックに届けるプロジェクトです。東京2020オリンピックでは、神奈川県小学生が育てたあさがおたちが江の島に飾られ選手たちへのエールを送り、おもてなしをしていました。無観客となったため、あまり知られることがなかったあさがおですが、パリオリンピックでもおもてなしの気持ちを伝えてほしいと活動しています。鵜沼小学校・鵜沼小学校では、このプロジェクトに協力し、昨年一年生が育てたあさがおの種をパリオリンピックに届けることになりました。みなさんの育てたあさがおの子どもたちがフランスで花を咲かせることを楽しみに、パリオリンピックを大いに楽しみましょう。鵜沼小学校・鵜沼小学校の皆さん、ご協力ありがとうございました。

◆あさがおPJ 問い合わせ先 代表 齋藤 泰子 enoshimaasagao@gmail.com



風船を使った実験
カタカタ戦車を作ろう





子どもたちの笑顔あふれる地域をめざして

地元鶴沼の子どもの見守りをしている約30団体の情報交換をし連携を深めています。

登下校時の見守り



学習支援ボランティア～ミシン＆調理実習



今年度は、鶴洋小学校と鶴沼小学校の家庭科授業のミシン学習と調理実習のお手伝いを行いました。小学校の家庭科では5～6年生を対象に年間を通してミシン学習と調理実習の授業があります。技術面と安全面の見守りをする事で児童も落ち着いて学習ができたと大好評でした。



地域協力者会議鶴沼ふれあいトライアングルとは??

学校・家庭・地域が連携して子どもたちの健やかな成長を支援するために、1999年より学校・家庭・地域連携推進事業がスタートしました。藤沢市立の中学校区を基本に市内に15の地域協力者会議があり、それぞれが特徴ある活動をしています。

そして、鶴沼地区で組織されているのが

鶴沼ふれあいトライアングル



- 学校**
- 鶴沼中学校
 - 鶴沼小学校
 - 鶴洋小学校
 - 藤嶺学園鶴沼高等学校

- 家庭**
- 鶴沼中学校PTA
 - 鶴沼小学校PTA
 - 鶴洋小学校PTA
 - KFP (鶴沼おやじパトロール隊)

- 地域**
- 鶴沼地区 郷土づくり推進会議
 - 鶴沼東地区民生委員児童委員協議会
 - 鶴沼南地区民生委員児童委員協議会
 - 社会福祉協議会
 - 鶴沼海岸商店街振興組合
 - 町内会自治会連合会
 - 鶴洋児童館
 - 防犯協会
 - 地域子どもの家 (鶴っ子とりで)
 - 青少年育成協力会
 - 賛同者

事務局・問い合わせ：鶴沼市民センター
電話 0466 (33) 2001

くげぬま子どもみまもりネットワーク



子どもたちの安心安全のために様々な団体が地域で活動しています。それぞれがどのような活動をしているのか地域全体で把握し、連携するために2009年「防犯ネットワーク会議」としてスタート。その後「くげぬま子どもみまもりネットワーク会議」と改称され、さらに充実した会議として現在に至っています。下校時の見守り、危険箇所の確認など多くの成果をあげています。

